

VI. 標準化会議事業報告

1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づき、積極的に規格原案の作成活動を推進した。国内標準化活動では、6規格について JIS 規格の改正に向けた素案作成を行った。JSMA 規格の改正作業も進め、3規格を 2026 年 3 月に発行した。国際標準化活動では、中国の北京にて第 21 回 ISO/TC227 ばね国際会議を開催した。P メンバー 11 カ国中、7 カ国 33 名が参加した。日本が提案した ISO 16249 「ばねー記号」は、DIS（国際規格案）段階に進むことが承認された。また、将来的に ISO 26909 「ばねー用語」と ISO 16249 「ばねー記号」を統合すること、ISO 2162-2 「円筒圧縮コイルばね用データの表示方法」を廃止することが承認された。

2. 標準化会議の開催

会議	日時・場所	主な議案
第 1 回 標準化会議	2025 年 6 月 23 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 2 回 標準化会議	2025 年 11 月 17 日 日本鉄道車輛工業会 会議室	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 3 回 標準化会議	2026 年 2 月 4 日 日本鉄道車輛工業会 会議室	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議 3. 今年度活動の総括と来年度活動計画審議

3. 活動の詳細

(1) 国内規格関係

① JIS 規格関係

以下の 4 規格の改正について、分科会を開催し、JIS 原案作成公募制度の応募に向けて素案作成作業を行った。2026 年 2 月、日本規格協会へ JIS 原案作成公募制度（区分 B）の応募書類を提出した。

- ・ JIS B 2710-1 「重ね板ばねー第 1 部：用語」
- ・ JIS B 2710-2 「重ね板ばねー第 2 部：設計方法」
- ・ JIS B 2710-3 「重ね板ばねー第 3 部：測定及び試験方法」
- ・ JIS B 2710-4 「重ね板ばねー第 4 部：製品仕様」

以下の 2 規格の改正について、本委員会および分科会を開催し、素案を完成した。2026 年 2 月に日本規格協会へ成果物を提出した。今後、2026 年 9 月頃、公示予定である。

- ・ JIS B 2704-1 「コイルばねー第 1 部：基本計算方法」
- ・ JIS B 2704-2 「コイルばねー第 2 部：製品仕様及び測定・試験方法」

② JASO 規格関係

自動車技術会規格会議要素部会が 4 回開催され、Web 形式にて出席した。2025 年度の定期見直しにおいて、日本ばね工業会が関連する JASO 規格である F118 「自動車部品一座金組込み六角ナット」については、「確認」として承認された。

ビークルダイナミクス部会は 5 回開催され、対面及び Web 形式にて出席した。C601 「自動車部品ー重ね板ばね」英語版の作成を行い、2026 年 3 月に発行された。

③ JSMA 規格関係

今年度は以下の3規格の改正原案作成を進めた。

- ・ SA003 「トーションバー」
- ・ SA004 「熱間成形角ばね」
- ・ SZ001 「日本ばね工業会規格制定・改廃規定」

(2) ISO 規格関係

① 第 21 回北京国際会議

日本からは相羽委員会マネージャー以下 7 名が出席した。このうち 2 名は、今年度より若手育成枠として派遣されたメンバーである。9 月 25 日、26 日の 2 日間開催され、1 日目はワーキンググループ (WG5) 会議、2 日目は本会議が行われた。

2024 年度から日本がコンビーナとなり進められている「ばね記号」の規格改訂については、各国から CD (委員会原案) に寄せられたすべてのコメントについて審議を行い、合意できる修正案をまとめ、CD を DIS 段階へ移行することが決定された。今後は、DIS・FDIS (最終国際規格案) を経て 2027 年 1 月の国際規格発行を目指す。また、将来的には ISO 26909「ばね用語」と ISO 16249「ばね記号」を統合すること、ISO 2162-2「円筒圧縮コイルばね用データの表示方法」を廃止することが決定された。

また、次回の第 22 回国際会議は、2026 年 9 月 18 日にポーランドのワルシャワで開催することが決定された。

この活動には、政府制度の国際標準開発事業のツールを活用し、経済産業省、株式会社三菱総合研究所の支援を頂きながら実施した。

② ISO/TC 227 ばね 国内委員会

国際会議及び投票案件への対応のため、標準化会議と同日程で審議を実施した。

以 上